

## 【議事】企業版ふるさと納税の活用状況について

### 概要

本市では令和3年3月に国からの認定を受け、「企業版ふるさと納税」を活用しています。  
令和8年1月末時点での実績と今後の展開についてご報告いたします。

### 1 実績（令和8年1月末時点）

#### (1) 寄附額及び活用事業について

年度	寄付額	件数	寄附活用事業	事業内容
令和3年度	600千円	5件	魅力発信事業	地方移住の促進及び観光需要の回復のため、移住定住・ふるさと納税 PR 用パンフレットや AR 動画を活用した観光情報マップを作成しました。
令和4年度	10,150千円	2件	小学校施設衛生環境整備事業	児童生徒の安心安全な学習環境を確保し、教育活動を着実に継続するため、小学校の校舎内トイレを和式便器から蓋付きの洋式便器に改修しました。
令和5年度	1,700千円	6件	バス通学定期運賃補助金	子育て世代の経済的負担軽減及び路線バスの利用促進を目的に、路線バスを利用して通学する学生を対象に定期券購入代金の一部を補助しました。
			大網駅南地区まちづくり事業	大網駅南地区を市の玄関口にふさわしい魅力あるまちとするため、専門業者から技術的な支援を受けるほか、「まちづくり検討会」の運営を行いました。
令和6年度	1,700千円	6件	令和5年度と同	令和5年度と同
令和7年度 (R.8.1 末時点)	3,600千円	6件	東大生地域おこしプロジェクト	※議事 1 東大めぐりえこん。× 大網白里市 地域おこしプロジェクトを参照
			津波避難タワー建設工事	津波避難タワーを建設し、災害対策を強化します。
			小学校給食費補助金	保護者の負担軽減を目的に、児童・生徒の給食費を一部助成します。 令和7年度は、物価高騰による保護者負担が生じないよう、給食費補助金を増額します。
累計	17,250千円	22件		

- 東大生地域おこしプロジェクトについては、クラウドファンディングによる資金調達も行ったため、「企業版ふるさと納税基金」への積み立てを行い、令和8年度に実施する取り組みに活用します。

#### (2) 数値目標について

企業版ふるさと納税を活用するために国から認定を受けている「地域再生計画」の数値目標は、以下のとおりです。

#### ○ 第2期大網白里市まち・ひと・しごと創生推進計画(計画期間:令和7~12年度)の数値目標

成果指標		策定時点	目標値	現状値
基本目標1 しごとをつくり、安心して働ける場所をつくる	事業所数	1,289事業所 (令和3年)	1,290事業所以上	統計調査 (経済センサス)
	従業員数	9,418人 (令和3年)	9,419人以上	統計調査 (経済センサス)
基本目標2 にぎわいと活力にあふれた新しいひとの流れをつくる	年間転入者数	1,753人 (令和6年)	1,800人	1,714人 (令和7年)
	年間転出者数	1,752人 (令和6年)	1,700人	1,712人 (令和7年)
基本目標3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望を実現する	年間出生者数	169人 (令和6年)	200人	186人 (令和7年)
	児童福祉・子育て支援に対する満足度	2.45 (令和6年度)	2.46以上	市民アンケートによる調査
基本目標4 誰もがくらしやすい魅力あふれる地域をつくる	住みやすいと思う市民の割合	62.7% (令和6年度)	62.8%以上	市民アンケートによる調査
	健康づくりに対する満足度	2.83 (令和6年度)	2.84以上	市民アンケートによる調査
	防災体制に対する満足度	2.62 (令和6年度)	2.63以上	市民アンケートによる調査

### 2 今後の展開

令和8年度も企業版ふるさと納税を活用し、地方創生に向けた取り組みを推進します。

寄附の拡大に向け、魅力的なプロジェクトの企画・立案を行うとともに、成果報酬型の業務委託や、各種プラットフォームなどによる広報・周知活動を行います。